

感染症発生状況

令和8年3月11日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和8年3月2日（月）～3月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 432名 【職員】 36名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 86名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（144名）、咳鼻水（87名）、下痢腹痛（36名）、嘔気嘔吐（29名）

疾病別：インフルエンザ（93名）、新型コロナウイルス感染症（19名）、胃腸炎（11名）、
溶連菌感染症（5名）

【職員】 症状別：熱（9名）

疾病別：インフルエンザ（19名）、溶連菌感染症（2名）、胃腸炎（2名）

B型インフルエンザはほぼ終息に向かっています。

しかし、3月は行事で対人接触が多くなります。

咳エチケットを守りましょう。

【疾病別の発生状況】

インフルエンザ	盛南地区、都南地区で増加しました。 玉山地区、河北地区、河南地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	河北地区、河南地区で増加しました。玉山地区で減少しました。
胃腸炎	河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。 厨川地区、河南地区で減少しました。
溶連菌感染症	河北地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

【県の状況（2/23～3/1）】

梅毒の報告が1例ありました。

百日咳の報告が3例ありました。

国内で麻しんの発生が続いています。本県でも今年に入ってからすでに4例の報告があり、注意が必要です。本症は空気感染、飛沫感染、接触感染で広がり、感染力は非常に強いです。発熱、発疹等、麻しんを疑う症状が出た場合は、事前に医療機関に連絡のうえ、指示に従い受診してください。麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期接種（1歳と小学校入学前の1年間）が済んでいない人は、接種を検討しましょう。インフルエンザの定点当たり患者数は32.95人となり、依然として警報レベル（30.0人）を超えています。学校等休業措置は41件ありました。県環境保健研究センターの検査ではB型が検出されています。手洗い、手指消毒、咳エチケット等基本的な感染予防対策が重要です。症状がある場合は、感染を広げないようマスクを着用のうえ受診をしましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は7.33人となりました。二戸地区の障がい者支援施設で集団発生事例が1件あり、ノロウイルスが検出されました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいので、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】